

令和5年度「スクール読書チャレンジ運動」実践報告書

学校名	鹿島市立浜小学校 児童数 124 人	担当者名	橋本 直子
住 所	郵便番号 849-1322 佐賀県鹿島市浜町 1239 番地	電話番号	0954-62-2444

◆ご提出いただいた個人情報は、本事業のためのみに使用し、それ以外の目的に使用することはありません。なお、県における個人情報の取扱については、佐賀県個人情報保護方針（<https://www.pref.saga.lg.jp/kijii00319144/index.html>）に定めています。

I.取組前の宣言内容

宣 言	目 標	とびこもう 本の世界 ~光の子がつなぐ読書の輪~
	取組期間	令和5年 4月 12日 ~ 令和5年 11月 30日

※令和5年4月1日以降、各学校が取組みを始めた日から、令和5年11月30日までの取組みとする。

II. 取組後の評価

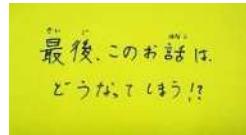
評価項目	取組内容（概要）	工夫したこと
評価項目	<p>①「ひかりのこ列車」・読書集会でつなぐ輪</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全校児童と保護者のおすすめの本を募集・掲示 ・読書集会で、おすすめの本の紹介と写真撮影 <p>②イベントでつなぐ輪　・6月　あじさいまつり　・11月　秋のとしょかんまつり</p> <p>③「おすすめの本30さつ」・「みんなで読書（みん読）」でつなぐ輪</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学年ごとに読んでほしい本30さつのリスト化 ・完読者を校長室で表彰 ・「おすすめの本30さつ」で、クラスごとに「みんなで読書」として感想交流 <p>④おすすめの本第2弾でつなぐ輪</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学年を分けて、シリーズ・ジャンル読み、作者読み、他薦読み（友達・先生）で読書の幅が広がるような構成 <p>⑤お話会でつなぐ輪　　・お話かあちゃんず　・市民図書館「おはなしとどけ隊」</p> <p>⑥読書マラソンでつなぐ輪　　・貸出冊数　　・ページ数（3年生以上・希望者）</p> <p>⑦展示でつなぐ輪　　・学校行事や講演、授業やイベントの関連本展示</p>	<p>①「ひかりのこ列車」・読書集会でつなぐ輪</p> <p>全校児童におすすめの本を紹介してもらい、図書室前に列車のようにつなげて掲示した。保護者からも募集して、一緒につなげて掲示した。表紙にキーワードを書き、開いたら紹介文が見られるようにし、興味をもてるように工夫した。また、今年度は初めて読書集会を開き、各学年の代表者がおすすめの本を紹介したり、全児童でおすすめの本を持って写真撮影をしたりした。</p> <p>②イベントでつなぐ輪</p> <p>季節や行事に合わせて、図書委員を中心としてイベントを計画し開催している。全校で1日の貸出冊数をあじさいの花の数で表し、視覚化して掲示したり、借りた本の冊数でスタンプラリーをしたりして、図書室に来るきっかけになるようにした。</p>
評価項目		

	<p>③「おすすめの本30さつ」・「みんなで読書（みん読）」でつなぐ輪</p> <p>それぞれの学年で今読んでほしい30さつをリストにして取り組んでいる。完読者は校長室で表彰をして、写真を撮って掲示している。完読したら、名前を完読月ごとのキャラクター折り紙に貼り、見た目で分かりやすい掲示にしている。また、3年生以上は「おすすめの本30さつ」を使って、月に1回、朝の時間に「みんなで読書」として感想交流を行っている。今年度は、班ごとの交流が終わった後に、クラス全員の前で班の代表者が感想を発表し、さらに交流が深まるよう工夫した。</p> <p>④おすすめの本第2弾でつなぐ輪</p> <p>「おすすめの本30さつ」を完読した児童が取り組んでいる。第2弾では、読む本のジャンルを広げられるように『シリーズ・ジャンル読み・作者読み・他薦読み』で選書ができるようにし、普段触れないような本も読めるような構成にした。他薦読みでは、友達・先生のおすすめの本を読むことで、本を通して友達や先生と繋がれるようにした。本は「ひかりのこ列車」からも選べるようにして、他学年の友達のおすすめの本も手に取れるようにした。</p> <p>⑤お話会でつなぐ輪</p> <p>月に1回、朝の時間にお話かあちゃんずによる読み語りを実施。また、今年度は市民図書館からのおはなしとどけ隊として、図書館祭りの期間中にお話会を開催してもらった。たくさんの児童が聞きに来ていた。</p> <p>⑥読書マラソンでつなぐ輪</p> <p>読書マラソンを2種類実施している。冊数の読書マラソンは「おすすめの本30さつ」のリスト裏に付けて、本を借りたときに図書委員からシールを貼ってもらい、自分の冊数を意識できるようにしている。ページ数の読書マラソンは、3年生以上の希望者で取り組んでいる。読んだページ数を図書委員に伝え、1週間に1回集計して、図書委員がシールを貼り、自分がどのくらい読んでいるかわかるようにしている。</p> <p>⑦展示でつなぐ輪</p> <p>学校での行事や講演、授業やイベントに合わせてコーナーを作っている。面だしでの展示を多くし、ページを開いて展示するなどの工夫をし、目に留まりやすいようにしている。</p>
取り組んだ感想	図書委員会を中心に、今まで取り組んできたこと、新しく始めたことを合わせて、色々な本に触れる機会を作ることを意識した取り組みになった。掲示した「ひかりのこ列車」は、普段から児童が気になって開いてみたり読んだりしているので、興味を持ってもらい、読書の幅を広げるきっかけとなってよかったです。
これまでの取組や今後の取組予定	「おすすめの本30さつ」の現時点での全校の完読率は、前年度の同時期と比べ10%ほど高くなかった。毎年取り組んでいる「おすすめの本30さつ」や「みんなで読書」は、物語を読む力や自分の感想を伝える力をつける取組として続けてきているので、これからも力を伸ばすために続けていきたい。今後も図書委員会と協力して、光の子みんなで読書の輪を広げていく活動やイベントを計画していきたい。

①「ひかりのこ列車」・読書集会でつなぐ輪



表紙のキーワード



三年生
あなたの
中

「ひかりのこ列車」コーナー



児童と保護者のおすすめの本を書いた、図書室前の「ひかりのこ列車」は、現在157両編成（一人何両でもOK。）年度末まで引き続き募集している。

(読書集会)



おすすめの本を紹介中



おすすめの本と一緒に写真撮影！

②イベントでつなぐ輪



6月 あじさいまつり

毎日貸出冊数10冊で1つ花を貼っていく

R4 148個 → R5 153個

前年度より5個花が多くなった

11月 秋のとしょかんまつり

毎日、借りた冊数分スタンプをおしていく。

1週間で7冊以上（3回以上来館）借りることができたらくじびきに参加できるようにした。

③「おすすめの本30さつ」・「みんなで読書(みん読)」でつなぐ輪



クラスごとの完読者の名前の掲示。5月はカーネーション、6月はてるてるぼうずと完読月に合わせたものを作っている。



最後に班の代表者が、クラス全員に感想を発表。

各班に分かれて、まずは班での感想交流。



④おすすめの本第2弾でつなぐ輪

(構成例) 1・2年生向け

- ①シリーズ・ジャンル……動物・昔話・体のこと（各3冊）
- ②作者……宮西達也さん・あまんきみこさん
レオニレオニさん（各3冊）
- ③他薦……友達（5人）、先生（7人）



11月にはPOPコンテストも開催。

POPは「ひかりのこ列車」にも入れ、友達のおすすめとして選べるようにした。

⑤お話会でつなぐ輪

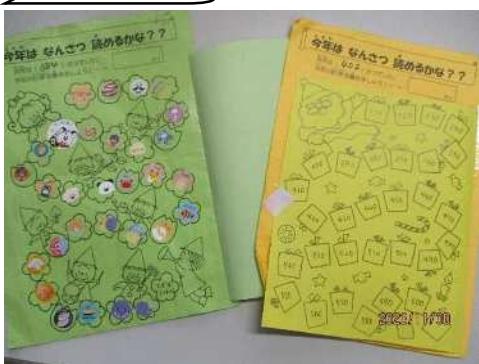


お話かあちゃんずの様子



鹿島市民図書館「おはなしとどけ隊」の様子

⑥読書マラソンでつなぐ輪



個人で持っている読書マラソン(借りた冊数)

読書マラソン
(読んだページ数)

シールを貼って、見やすく・わかりやすいように工夫している。借りた冊数や読んだページ数の意識づけになっている。



⑦展示でつなぐ輪



季節展示:秋



12月にある人権集会にむけた
「人権を考える」コーナー



教科書に関連するシリーズ
(写真は5年生)

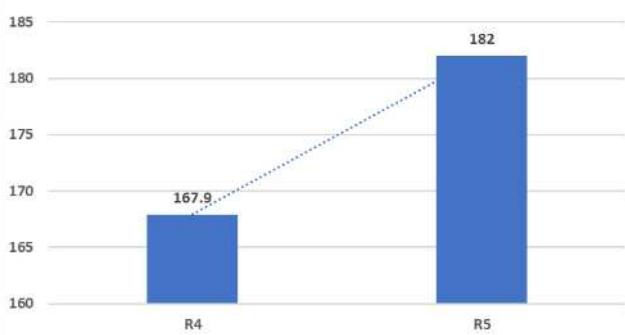


開いて展示・面だし展示で興味をもちやすいように工夫

浜小の読書数

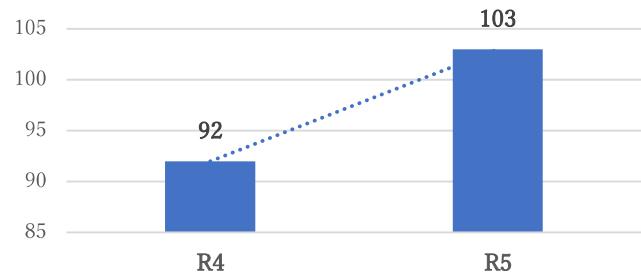
貸出平均・完読者数ともに前年度の同時期よりも増えていることがわかる。特に貸出平均は15冊ほど増えている。図書室で本を借りて読むことが習慣付いてきているように思う。

平均貸出冊数推移（11月末時点）



平均貸出冊数推移(11月末時点)

「おすすめの本30冊」完読者数推移
(11月末時点)



「おすすめの本30冊」完読者数推移(11月末時点)